

子ども教育学科ニュースレター

人間発達学部新学部長紹介

教授 内田 芳夫



今や世界は激しく揺れ動き、グローバル化の波が私たちの生活に迫りつつあり、混沌とした時代です。そのような状況の中で、困難を乗り越える力・SOC(Sense of Coherence)、専門用語では、首尾一貫感覚と呼ばれる力が注目されています。そのSOCとは、自己が置かれている状況が分かる感覚(把握可能感)と、これまで身につけた能力で何とかやれそうな前向きな感覚(処理可能感)、そして、困難を乗り越えることに人生の意味を見出す感覚(有意味感)の3つの要素を掛け合わせた相乗的な感覚のことです。この3つの感覚を高め、ストレスマネジメントをしながら、健康で豊かな日々を過ごしましょう。

子ども教育学科 新学科長紹介

教授 湊澤 透



子ども教育学科ができてから4年が過ぎ、3月にはじめての卒業生を送り出したところです。第1回の卒業生は、先輩もいなくて不安なことも多かったと思いますが、みなそれぞれ勉強・サークル・ボランティアなどの諸活動に励み、就職に関してもしっかりと実績を残してくれました。

本学科は、当初から地域社会や保育・教育の現場と結びついた教育・研究をめざし、「子どもの学び研究所」「子育て支援センター」「環境教育センター」を通じて、さまざまな取り組みをしてまいりましたが、地域や関係諸機関のご意見を取り入れながら、いっそう地域に貢献しうる個性的な学部学科として形を整え、学生の教育の充実に生かしていきたいと思っておりますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成26年度 公立小学校教員・地方公務員採用選考 最終試験に 5名合格!



第1期 卒業生紹介

久保 文乃さん 大分県豊後大野市立三重第一小学校勤務 (都城西高校出身)

4月から大分の小学校で教師生活が始まりました!新しいことだらけで戸惑いや不安もありますが、毎日可愛い子どもに囲まれながら頑張っています。現場に出てみて、なかなか思うようにいかないことを痛感しますが、逆に模擬授業や教科の授業で勉強したこと・身につけた技術は現場でも大いに役に立つことがあります!在学中は楽しく教育実践に取り組み、夢への第一歩を踏み出すことができました。これからは今の技術をより磨き、先輩方から多くのことを学んでいきたいです!



甲斐 真菜美さん 宮崎県門川町立平城保育所勤務 (日南高校出身)

夢だった保育士として働き始めて、あっという間に1ヶ月が過ぎました。私は一歳児を受け持つことになり、可愛い子どもたちに囲まれてパワーをもらいながら仕事に励んでいます。子どもたちの変化しやすい体調や、安全への配慮、子どもの発達に応じた援助など、先輩保育士の姿から学びながら保育の難しさと同時にやりがいを感じています。学生時代の経験や出会いが保育士として、1人の人間として、大きな財産になっています。視野を広げて、様々なことにチャレンジしながら学校生活を実のあるものにしてください。私も社会人一年目、がんばっていきます。

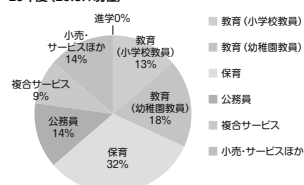


1期生 就職状況

【進路内訳】

業種・進路	25年度 (26.3.1現在)
教育(小学校教員)	3
教育(幼稚園教員)	4
保育	7
公務員	3
複合サービス	2
小売・サービスほか	3
進学	0
計	22

25年度(26.3.1現在)



【就職内定状況】

	25年度(26.3.1現在)
卒業生	44
就職希望者	23
就職内定者	22
未就職者	1
進学	0
その他(一時的職含む)	20
就職率	95.7%

新任教員紹介 正市園 リカさん



今年から人間発達学部子ども教育学科の事務として働かせていただくことになりました。この学科の平成25年度卒業生(1期生)です。今までは学生として、先生方や職員の方々、周りの学生、地域の方々に支えられ、充実した大学生活を送ってきました。今度は社会人として、先生方のサポートや、学生たちの大学生活が充実したものになるよう、頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

平成25年度 GPA成績優秀者の表彰

本学部では、学生の動機づけや学習計画の自己管理のために GPA（グレードポイントアベレージ）制度を導入し、1年間の累積ポイントの高い学生に学部長表彰、卒業時までの累積 GPA が 3.5 以上の学生に対して学長表彰を行っています。最優秀賞、優秀賞、準優秀賞の3段階があります。全学年とも良好でしたが、特に新3年生が良く頑張りました。（講評：内田学部長）

4 年生

 最優秀賞 押 川 彩 香 （宮崎西高校出身） 教員採用試験も頑張ります。	 優秀賞 山 元 華 絵 （鶴翔高校出身） これからも勉学に励みます。	 優秀賞 黒 木 彩 恵 （宮崎南高校出身） 今年1年間もまた頑張ります。
 準優秀賞 今 村 由 （都城西高校出身） 4年生でも頑張ります。	 準優秀賞 平 川 真利江 （都城泉ヶ丘高校出身） 今年も頑張ります。	 準優秀賞 村 上 知 穂 （熊本中央高校出身） びっくりしました(笑)

3 年生

 最優秀賞 井 料 田 彩 香 （都城泉ヶ丘高校出身） これからも頑張ります。	 最優秀賞 森 山 彩 香 （都城西高校出身） 受賞したことにびっくりしました。	 優秀賞 宮 元 美奈子 （都城泉ヶ丘高校出身） 頑張った自分にご褒美！
 優秀賞 上 村 莉 恵 （宮崎東高校出身） とても嬉しいです。これからも頑張ります。	 準優秀賞 吉 永 麻梨奈 （都城泉ヶ丘高校出身） 今年も頑張ります。	 準優秀賞 岩 切 裕 美 （宮崎南高校出身） 学業にこれからも励みたいと思います。

2 年生

 最優秀賞 金 丸 英理香 （延岡高校出身） 今年も努力していきたいです。	 優秀賞 工 藤 つばさ （気賀高校(静岡)出身） 今年度も頑張ります！	 優秀賞 田 中 沙 季 （宮崎大宮高校出身） この賞を励みに今年も努力したいです。
 準優秀賞 田 野 恵理華 （小林秀峰高校出身） 今年も受賞をめざして頑張ります。	 準優秀賞 迫 口 奈々美 （志布志高校出身） 今年も頑張ります！	 準優秀賞 寿 山 靖 子 （都城西高校出身） 感謝！感謝！でした。

※GPAとは、GPA制度は学業成績評価の一種で、外国留学の時に通用する評価制度です。大学の成績は、S（100～90）、A（89～80）、B（79～70）、C（69～60）、D（不可、59～0）、R（放棄）となっており、それらを4、3、2、1（ポイント）と評価します。ただし、DとRは0ポイントです。これらのポイントに単位数（1科目につき1単位または2単位と定められている）を乗じて、その学期の受講科目の総単位数で割った数が、その学期のGPAポイントになります。今回は、昨年同様3.5ポイントを表彰の目安としています。

第5期生 91名が入学しました!



新入生紹介

岩崎 愛 (都城泉ヶ丘高校出身)

私は教師という夢を抱き、この大学に入りました。あっという間に2ヶ月が経ち、今では友達と助け合いながら充実した日々を送っています。友達と先輩、そして先生方との出会いを大切に、これから自分の夢に向かって努力していきたいと思っています。



武田 工 (喜界高校出身)

南九州大学に入学して、2ヶ月が過ぎました。サークルの先輩方や同級生に支えられながら毎日を過ごしています。分からないことだらけですが、とても充実しています。将来の自分の目標である幼稚園教諭になるために頑張ります。



高橋 圭太 (小林高校出身)

高校時代に多くの障がい者支援施設のボランティアに参加したり支援学校の生徒との交流を深めていく中で特別支援学校教員になりたいと思い南九州大学に進学しました。入学後多くの友達ができ日々楽しいキャンパスライフを送っています。これからは地域活動に積極的に参加し多くのことを学び子どもたちに伝えていきたいです。



春田 梨沙 (加治木高校出身)

私は幼い頃から小学校教諭という夢を追いつけ、この春南九州大学に入学しました。南九州大学は学習しやすい環境が整っており、先生方や先輩もとても親切に対応して下さいます。また多くのサークルがあり、アルバイト・サークル・勉強と充実した日々を送っています。南九州大学では、自分の将来の夢にあわせて免許を取得することができるので、満足のいく大学生活を送ることができると思います。



柳田 美咲 (延岡星雲高校出身)

南九州大学は、先生方、先輩方が優しく温かく、とても楽しい学校です。私は将来、保育園や乳児院で働く保育士をめざして、この大学に入学しました。サークルには3つ所属しており、たくさん仲間で共に楽しい大学生活を送っています。ぜひ、みなさんも南九州大学で楽しいキャンパスライフを送りましょう。



神崎 歩乃佳 (宮崎南高校出身)

入学して約2ヶ月が経ち、大学生活に慣れ充実した日々を送っています。授業も高校までとは違い、実践的な内容が多く楽しいです。先生方と学生の距離が近いのも良いところだと思います。4年間という期間を大切に過ごしたいです。



宮島 淳 (五ヶ瀬中等教育学校出身)

入学当初は、とても不安でした。その私を、前向きな気持ちにさせてくれたのは、大学で出会った人達です。自分の夢のために一生懸命向かっている先輩や、友達、私たちを全力で支えている先生や就職課の方々と話して私は少しずつ変わっていくことが出来ました。4年間を充実したものにしていきます。



高山 裕貴 (妻高校出身)

私は、小学校と特別支援学校の免許を取得するためにこの大学に進学しました。大学在学中に、教師に必要な力を身につけながら、人との繋がりを大切にして、充実した、大学生活を送ってきたいと思います。



ホーム紹介

進ホーム

昨年後期にできたばかりの新しいホームで、1年生と2年生がそれぞれ7人、3年生は4人います。進先生は、知的障がい・自閉症・学習障がいの子どもへの教育実践などの特別支援を専門とされています。先生と学生が支え合って、学年関係なく家族のようなホームを目指します。



谷村ホーム

谷村ホームは4年生がいませんが、その分、1年生から3年生の各学年に距離がなく、フレッシュなホームです。また、イベント等を行っています。これから学校内外で遊んだり、ご飯を食べたりと、様々な催し物を計画していくつもりです。交流を深めて、どこにも負けない楽しいホームにしていきたいです。



(3年 宇都 旭)

～自信をもって就職活動にのぞむための取組～ 『『夢』を叶える塾』(通称：夢かな)



将来なりたい自分(夢)を見つけ、その夢を実現するために必要な学びの習得を目的とした課外授業です。最終的には、4年間の大学生活を送りながら、自分の将来の「夢」をしっかりと持ち、自信をもって就職活動にのぞむための取組です。毎週1年間30回以上実施します。

夢かなⅠ 1年生対象

一般企業、行政、保育園、幼稚園、小学校で活躍されている方をお招きして、「夢」について語っていただきます。

夢かなⅡ 2年生以上対象

◆一般試験対策
職種理解、履歴書の書き方、論文の書き方などの講義を受けながら、教育関係だけではなく一般企業就職への活動にも必要な知識と技能を身につけるようにします。

◆専門試験対策
・「小学校教員希望学生」対象…教員採用試験合格のために必要な基礎的・基本的な内容を中心に学びます。
・「幼稚園教員、保育士希望学生」対象…保育現場に強く求められている豊かな表現力育成を目的に、リトミック、紙芝居、わらべうたなどのワークショップを中心に行っています。

東京アカデミー

年間52回の「教員採用試験対策講座(約102時間)」を実施して、教員採用試験に必要な基礎力の養成と知識の定着を促します。本講座は、受験対策総合予備校である東京アカデミーによるもので、土日の休日や昼休み等に本学部キャンパスで行います。テキスト代は自己負担ですが、受講料は大学の補助があります。「夢をかなえる塾Ⅱ」(教員採用試験対策)に加えて、本講座でも学ぶことで、さらに小学校採用試験に自信をもって臨めるようになります。



免許・資格

- ①特別支援学校1種免許・小学校1種免許・幼稚園1種免許・保育士資格および社会福祉主事任用資格(福祉事務所・児童福祉施設などへの就職) 複数の免許資格が、同時に取得可能です。
- 例) 保+幼 幼+小 小+特 保+幼+小 幼+小+特
- ②1年生から就職対策講座を毎週1、2回実施

さらに、東京アカデミーによる「教員採用試験対策講座」
受講料補助 約102時間実施

- ③1年生から子どもに関わる現場での経験が豊富：市内外の小学校・幼稚園と連携
- ④少人数の担任制+1年からのゼミ+ピアノの個人レッスン
- ⑤上海師範大学との連携：交換留学制度・上海での中国語研修

授業料免除制度

一般入試Ⅰ期(子ども教育学科)

- ①成績1位の者1名 授業料全額免除
 - ②成績2位の者1名 授業料半額免除
- センター試験利用入試(全学科)
○受験科目の平均点85点以上
授業料全額免除(継続有)

入学金免除制度

子ども教育学科Ⅰ・Ⅱ期指定校からの合格者

- 入学金半額免除
- 沖縄県・鹿児島県諸島出身の子ども教育学科合格者全員
- 入学金全額免除

奨学金制度(貸与)

南九州学園奨学金(貸与生・要返還)

- ①貸与金額 月額5万円or3万円(無利子)
- ②返還方法 卒業後貸与期間の2倍の期間内の返還

日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会) 第一種

- ①貸与金額 月額5万4,000円(無利子)
- ②返還方法 卒業の年月より6ヶ月経過後、20年以内に貸与総額を月賦または併用で返還

試験日程

試験区分	出願期間(必需)	試験日	合格発表日	入学手続締切日 一次 二次
特待生推薦入試	10/1(水)~10/10(金)	10/19日	10/30(木)	11/13(木) 11/27(木)
推薦入試	I期 11/1(出)~11/7(金)	11/16日	11/27(木)	12/11(木) 12/25(木)
	II期 12/8(月)~12/22(月)	1/6(火)	1/16(金)	1/30(金) 2/13(金)
一般入試	I期 1/13(火)~1/28(火)	2/1日	2/12(木)	2/26(木) 3/12(木)
	II期 3/1日~3/11(火)	3/17(火)	3/23(月)	3/27(金)
	III期 3/14(出)~3/19(木)	3/24(火)	3/27(金)	3/31(火)
センター試験 利用入試	I期 1/13(火)~1/30(金)	—	2/12(木)	2/26(木) 3/12(木)
	II期 3/1日~3/13(金)	—	3/23(月)	3/27(金)
	III期 3/14(出)~3/23(月)	—	3/27(金)	3/31(火)
AO入試	8/1(金)~2/27(金)随時	—	—	別途案内
AO入試 (管理栄養学科)	10/1(火)~10/10(金)	10/19日	10/30(木)	11/13(木) 11/27(木)
社会人入試 帰国生徒入試	I期 11/1(出)~11/21(金)	11/30日	12/9(火)	12/23(火) 1/6(火)
	II期 3/1日~3/11(火)	3/17(火)	3/23(月)	3/27(金)

夏のオープンキャンパス

7月20日(日)・8月24日(日)

11:00~16:00

(受付開始 10:30)



宮崎県都城市立野町3764番地1 南九州大学 都城キャンパス
【お問合せ】フリーダイヤル：0120-3739-20

子ども教育学科のブログ
<http://nankyudai.exblog.jp/>
ここから簡単アクセス→



子ども教育学科ニュースレター

平成27年度 教員採用試験情報、速報 (平成26年11月7日現在)

公立小学校教員・地方公務員
採用選考一次試験
22名合格
(既卒者4名含む)



公立小学校教員・地方公務員
採用選考最終試験
10名合格
(既卒者1名含む)

平成26年度公立小学校教員・地方公務員採用選考最終試験5名合格!!

卒業生からのメッセージ

埼玉県富士見市立つるせ台小学校 教諭 西留 加奈子 (都城泉ヶ丘高校出身) *****

埼玉県の小学校に勤めて半年が過ぎました。新しい環境で戸惑いつつも、初めて出会った子どもたちの笑顔や頼れる先輩方に囲まれて、楽しい毎日を送っています。教員の仕事は日々勝負です。この仕事に就いてからこのことをさらに実感しました。在学中に学んだ授業の進め方やボランティアの経験、そして夢かなや模擬授業の特訓など、全ての経験が今の私の仕事に繋がっているように思います。在学中に経験したことは、社会に出てから何らかの形で役に立ちます。ぜひ、実りある学生生活を送り、皆さんの夢を叶えてください。応援しています!



小林市立中央保育所 保育士 村川 理那 (小林高校出身) *****

4月より保育士となり働き始めて、早くも半年が過ぎました。1歳児クラスの担任となり、毎日充実した日々を送っています。この半年間で、ハイハイから歩けるようになった、衣服の着脱が出来るようになった、偏食をせず何でも食べられるようになったといった子どもたちの成長をたくさん見ることが出来ました。子どもたちの成長を感じる瞬間は、とても嬉しいです。保育士として、まだまだ未熟なので、保育の知識や技術を絶えず学び続けたいと思います。



新任教員紹介 生徒指導上の課題

人間発達学部 子ども教育学科 教授 米良 栄州



学校における生徒指導を推進するうえで、いじめや不登校、非行や暴力行為など、さまざまな課題が出てきています。小1プロブレム、中1ギャップなど、学校経営上、配慮を必要とする事態も生じています。いじめについては一層深刻化する様相もあるようです。

いったいなぜこのような状況が生まれてきているのでしょうか。ある調査によると、日本の子供たちの自尊感情は他の国々に比べて極めて低いそうです。意外な結果ですが、それにしても自分自身を大切に思えなければ、まして他人を大切にできるはずはありません。また少子化をはじめ社会構造の変化から、友達と交わって遊ぶことが少なくなりました。集まってもそれぞれが別な遊びをしており、交流は感じられません。友達同士、自然の中で思いっきり「群れて」遊ぶことを復活させたいですね。自然体験、生活体験の少なさは、勇気や正義感、あるいは体力を向上させる機会を奪っています。自然への関心も薄れがちになるでしょう。昨今のIT機器の発達は見覚ましいものがあり、中学生でも多くが携帯電話やスマートフォンを持っています。生活が乱れたりいじめが行われたりする要因にもなっています。保護者が中心になって、使用のルールなど有効な対策を早急に策定し守らせる時期に来ています。各学校ともこうした実態を受けて、一人一人の自己実現を支援する取り組みを精力的に行っていますが、すぐに効果の上がることばかりではありません。苦悩する実態が浮かび上がります。このような懸念される子ども達の状況は、社会の反映でもあります。大人社会の現実が「日光写真」のごとく、そっくりそのまま子供たちに投射されているとみることが出来ます。昨今、公の意識が希薄になり、身勝手な大人たちが増えました。利便的な行動や人間関係の希薄化も指摘されます。家庭においても必要なしつけがなされない実態があります。今こそ私たち大人が襟を正して、日頃の言動を振り返り、子供たちに手本を示すことが必要です。

都城を中心とするこの地域は、教育に対する関心も高いところです。地域の子どもは地域で育てることをモットーに、皆が関心をもって行動すれば、健全育成の実が上がってくると信じます。本学も子ども達の健全育成に少しでもお役に立ちたいと思います。

米良先生 プロフィール

略歴

兵庫教育大学大学院学校教育専攻修了
宮崎県公立小・中学校長
宮崎学園短期大学教授

担当講義等

生徒指導・進路指導論
特別活動論、教育課程論
教職実践演習、教育実習指導
1, 3年ゼミ指導

主な著書

「入門 芦田恵之助」(明治図書 共著)
「評価活動を生かした話し方の指導」(国土社 共著)



教育実習報告



【小学校】3年 東貴秋(高鍋高校出身)

教育実習に参加させていただき、毎日が発見で充実した日々を過ごすことができました。まず、何も分からなかった私に対して優しく声をかけて下さった先生方や遊びに誘ってくれた沢山の児童に囲まれ、教育実習を終えることが出来た事に感謝の気持ちを伝えたいです。

実際、児童の前に立つと何を話せばいいのか分からなくなったり、どのように指導すればいいのか分からなくなったりする所も沢山ありました。しかし、先生方から助言をいただき、少しずつ視野が広がってきたように思えます。



【小学校】3年 長埜愛緒唯(日向高校出身)

11月9日から28日までの三週間、教育実習に行きました。初めはとても緊張していましたが、先生方をはじめ、子ども達のおかげで毎日を楽しく過ごすことが出来ました。大学に戻ると、教授や友達に今日の出来事を聞いてもらったり、授業のアドバイスを頂いたりしました。休日も友達と一緒に学校で授業の準備を頑張りました。子ども達から「授業が楽しかった」という声を聞くことができ、とても嬉しかったです。『先生になりたい』という夢を頑張って叶えようと思います！



【幼稚園】3年 森山彩香(都城西高校出身)

私は現在、3週間の日程で幼稚園実習をさせていただいています。大学で学んだことを、実際の現場ではさらに具体的な援助の仕方について学ぶことができます。また、座学では学ぶことができないことも、現場の先生方や子どもたちから数多く学ばせていただいています。丁寧に指導して下さる先生方に感謝し、学ばせていただく姿勢を忘れず、実習に励んでいきます。



【幼稚園】3年 宮田翼(鹿屋工業高校出身)

モンテッソーリ教育と縦割保育を用いた幼稚園で、年少から年長まで同じクラスで過ごします。これらの特徴は、今まで教科書での知識しかなかったのも、とても新鮮な経験をさせていただいています。教育実習で、経験したことを自分のものとしていけるよう、学びを深めていきたいと思っています。

保育実習報告



3年 岩切裕美(宮崎南高校出身)

9月に保育実習をさせていただきました。保育で大切にしていることや、子ども・保護者への接し方などを見せて頂きお話をし、そして、アドバイスを受ける中で多くのことを学ぶことができました。子どもの可愛さを実感すると共に、子どもたちの未来の土台を創っていくことのやりがいと責任感を味わった10日間でした。この実習を支えてくださった先生方に胸を張れる保育者になれるよう、今回学んだことを活かし勉学に励んでいきます。



4年 村上知穂(熊本中央高校出身)

初めて行った児童養護施設は、未知の世界に足を踏み入れるような気持ちで、戸惑うことも多く、満足のいく実習にできませんでした。心に傷を負った子どもへの支援や障がいについてきくと学びたいと考え、2度目の実習を希望しました。支援のあり方や障がいについての理解を深めるとともに、言葉とは裏腹の優しい気持ちや親と一緒に暮らすことのできる幸せも感じました。子どもと保護者の気持ちを優しく受け止め、支援のできる保育者を目指します。

2年生 介護等体験



【特別支援学校】新原翼(都城工業高校出身)

私は、今年の10月24・25日の2日間、都城きりしま支援学校へ介護等体験に行きました。私は、重複学級を担当し、3人の児童と関わりました。現場の先生方は児童が将来きちんと自立できるように様々な工夫をされていました。私はどの子には何ができて、どの子には何ができないのか判断するのに苦労しました。今回の実習を通して学んだことを、来年の教育実習や将来子どもたちと触れ合っていくために生かしていきたいと思っています。



【社会福祉施設】本田晴香(宮崎農業高校出身)

私は、8月に介護老人保健施設ひむか苑へ介護等体験に行かせていただきました。体験内容としては、入居者の1日の流れを見させていただき、食事配膳の手伝いや入居者の皆さんとお話をさせていただきました。人と関わり支援する仕事をする上で、一人ひとりを尊重する気持ちの大切さと、人に伝わりやすい伝え方など多くを学ぶことができました。今回の体験で学んだことを忘れず、今後の実習にも活かしていきたいです。

2年生 観察実習



【小学校】春成麻佑(宮崎北高校出身)

3日間の実習を通して多くのことを学ぶことができました。様々な授業を観察させていただき、授業における先生方の児童への言葉かけや板書の取り方、教材など児童のやる気を引き出していくための工夫が数多く取り入れられていることを知り、魅力ある授業づくりの重要性に改めて気付くことができました。今後は、実習での学びを生かし日々の学習やボランティア活動などを通して教師として必要な知識や技術面なども高めていきたいと思います。



【幼稚園】岩切道程(宮崎学園高校出身)

“今日は保育者だ”という気持ちに切り替えて幼稚園に行きました。現場では、教科書にはない事がたくさんあって、あたふたしてしまい、逆に子ども達に助けてもらったり経験もしました。観察実習は3日間という短期間ではありましたが、改めて私は子どもが大好きだと気付きました。また、自分に足りないものが確認でき、それを補うために今後の大学生活でどう学んでいくべきかということも明確になりました。これからは、現場の経験者や大学の先生、先輩などからのアドバイスに耳を傾け、自分を磨いていきたいと思います。

＊ 子育て支援センターの活動報告 ＊



人間発達学部附属子育て支援センター主催あそびの教室「創作ぼうしをつくってあそぼう」は2014年10月25日は本学体育館で開催。4～5歳の10名と保護者に参加しました。本学から1年生と3年生のボランティア学生10名の協力と教員3名が参加しました。ダンボール遊具あそびと、創作ぼうし制作を通して、親子工作の楽しさが伝えられたと思います。又、篠島秋まつり2014年11月1日山～2日篠島ファクトリー・ガーデンで開催しました。南九州大学あそびの教室「ダンボール工作遊具で遊ぶ」のブースに2歳児から小学校1～2年までの児童を対象に、手作り遊具の制作研究発表と子どもあそび研究を実施しました。新作のゴジラはやはり人気がありました。本学の学生ボランティアと教員延べ20名が参加しました。(人間発達学部教授 古賀 謙一)

「郡城子どもフェスティバル」ボランティア
私は、「郡城子どもフェスティバル」に参加しました。このフェスティバルは、子どもたちが企画・準備・運営をします。その子どもたちの活動をボランティアとしてサポートしました。このサポートを通して、子どもの発想や考え方の柔軟さ、そして活動を通して成長する子どもの姿に触れることができました。これからも、地域や学校でのボランティア活動に取り組み、そこで学んだことを生かした先生を目指します。(1年 中山 叶子：日南医療高校出身)

上海師範大学短期留学報告

4年 山元華絵 (鵬翔高校出身)

2年 重永真奈美 (日尊学園出身)、尾前佳奈江 (宮崎第一高校出身)



私たちは、7月17日から8月16日の31日間、中国の文化や習慣に触れ、中国語を学ぶために本学と姉妹校である上海師範大学で語学研修を体験しました。2年生の2名は初級クラス、4年生は中級クラスに在籍しました。イタリア・韓国・タイ・アメリカなど世界各国の人達と一緒に授業を受けました。授業は中国語で進められ、解説などは英語でしたが、先生やクラスメートが、私たちが理解できるように教えて下さったので、毎日の授業内容をしっかりと理解して研修を終えることができました。研修中の1日の流れとしては、午前中は授業が行われ、午後は自由時間で、毎週水曜日の午後は見聞を広める活動として体験授業が行われました。様々な活動を通して日本とは異なる文化や人々に触れ、自分たちを大きく成長させる貴重な経験をする事ができました。この研修で学んだことをこれからの大学生活に生かし、さらに勉学に励んでいきたいと思えます。

夏のオープンキャンパス (7月20日&8月24日)

夏休み期間中に、2度のオープンキャンパスを開催。7月は57名、8月は75名が参加され、子ども教育学科の一日を体験して頂きました。その中身は、特別支援や心理学の模擬授業、また学生によるミニコンサートやペープサート劇、学食体験、学生や教員との懇談会などです。参加された方々の感想をご紹介します。

「楽しかったので、入学して授業に出たい」「ミニコンサートがすごかった」「3人の歌声がすごくきれいだった」「施設がキレイで広く、緑も多くていいと思った」「すごく楽しかった」「本当に興味を惹かれることばかりで、先輩方も優しくこの学校で学びたいと思った」「学食がおいしかった」「授業の内容がとても面白かったので、30分ではなく1時間聞きたかった」「学生も生き生きとしていて、雰囲気が好きになりました」「初めてオープンキャンパスに来たけど、こんなに楽しいとは思いませんでした」「親としては、ここに入学して欲しいなと思いました」「清潔感があって好印象でした」

最後に、ボランティアに参加した学生から一言。
学びたいという気持ちやワクワク感が伝わってきて自分も新たな気持ちを持つことができました。自分の大学を説明することで誇りに思えたので参加して良かったです。ぜひ一人でも多くの高校生が興味をもって入学してくることを願います。ありがとうございました。(1年：上ノ園あや・小林高校出身)



ゼミ紹介

澁澤ゼミ

澁澤ゼミの2年生は現在3人です。隔週でゼミが行われています。ゼミでは、あらゆる教育に関する問題が記載されている本の中から、1人1人それぞれのテーマを選び、次のゼミの時間までにまとめます。それをゼミの時間に発表し、みんなと考えを共有していきます。発表をする度に澁澤先生からの好評や様々な考え方を教えてもらいます。このゼミを通して教育問題についての教養を深めると共に文章をもとめる力を思います。(2年 荒木秀太：小林高校出身)



黒川ゼミ

黒川ゼミは文献による学習・研究だけでなく、フィールドワーク等実地演習もあって、子どもと保育について様々な角度から理解を深め、研究をすすめることができ、とても楽しいゼミです。(3年 牧野ちさ子：鵬翔高校出身)



～自信をもって就職活動にのぞむための取組～ 「『夢』を叶える塾」(通称：夢かな)



将来なりたい自分(夢)を見つけ、その夢を実現するために必要な学びの習得を目的とした課外授業です。最終的には、4年間の大学生活を送りながら、自分の将来の「夢」をしっかりともち、自信をもって就職活動にのぞむための取組です。毎週1回年間30回以上実施します。

夢かなⅠ 1年生対象

一般企業、行政、保育園、幼稚園、小学校で活躍されている方をお招きして、「夢」について語っていただきます。

夢かなⅡ 2年生以上対象

◇一般試験対策
職種理解、履歴書の書き方、論文の書き方などの講義を受けながら、教育関係だけでなく一般企業就職への活動にも必要な知識と技能を身につけるようにします。
◇専門試験対策
・「小学校教員希望学生」対象…教員採用試験合格のために必要な基礎的・基本的な内容を中心に学びます。
・「幼稚園教員、保育士希望学生」対象…保育現場に強く求められている豊かな表現力育成を目的に、リトミック、紙芝居、わらべうたなどのワークショップを中心にしています。

東京アカデミー

年間52回の「教員採用試験対策講座(約102時間)」を実施して、教員採用試験に必要な基礎力の養成と知識の定着を促します。本講座は、受験対策総合予備校である東京アカデミーによるもので、土日の休日や夏休み等に本学部キャンパスで行います。テキスト代は自己負担ですが、受講料は大学の補助があります。「夢をかなえる塾Ⅱ」(教員採用試験対策)に加えて、本講座でも学ぶことで、さらに小学校採用試験に自信をもって臨めるようになります。



二本松はじめ先生ワークショップ

2014年6月2日、二本松はじめさん(愛称バカリン)とミヤチャンをお招きして、「つながりあそび・うた」ワークショップを開催しました。今年で3回目の「恒例行事」となっています。本学部の1～4年生全員参加の下、広い体育館で体と心を弾ませ、若いエネルギーが会場いっぱいにあふれました。学年の枠を超えて手をつなぎ、肩を組み、楽しく歌い、笑い、体を動かし、あつという間の2時間でした。二本松はじめさんは、1991年3月に「つながりあそび・うた研究所」(東京都東久留米市)を設立し、全国の保育園・幼稚園・学校で、また保育者・教員の養成大学で、ワークショップやコンサートを実施しておられる方です。(より自由で人間らしく生きていきたいという人間の究極の願いから出発し生まれた「つながりあそび・うた」(うた・あそび・ダンス)を通して、「人間のつながりあいて楽しい」「生きているってとてもじゃない」という実感や共感を、子どもたちや先生、お父さん・お母さんに広く伝えるために)とご自身の活動への思いが、そのホームページに綴られています。(人間発達学教授 黒川久美)

- 歌の力、音楽の力がすごいなあと思いました。いつの間にかみんな仲良くなったし、みんなで何か一つのことをするというのがとても楽しかったです。誕生日の歌では、誕生日に親にありがとうと伝えたことはなかったので、考えさせられました。自分の周りの人にもっと笑顔にありがとうと言える人になりたいなあと思いました。楽しさの中にたくさんのメッセージがあって、参加できて本当に良かったと思いました。(1年生 齊藤莉・泉ヶ丘高校出身)
- 一人一人の形の大切さが伝わってきました。学年関係なく、みんなで一つになって体を動かし、少しずつつながっていく感じが嬉しいです。今は、平和というより戦争やいびき合ひの方に世界が流れていっている印象を受けます。こんな時こそ、この「つながりあそびうた」のように、つながる心地よさ、みんな違ってみんないい、ということをそれぞれが感じる必要があると思いました。(2年生 榎元風・開陽高校出身)



免許・資格

①特別支援学校教諭(知的障害・肢体不自由・病弱)1種免許が取得できます！

特別支援学校1種・小学校1種・幼稚園1種・保育士資格および社会福祉主事任用資格(福祉事務所・児童福祉施設などへの就職)

*複数の免許資格が、同時に取得可能です。
例) 保+幼 幼+小 小+特 保+幼+小 幼+小+特

②1年生から就職対策講座を毎週1、2回実施

さらに、東京アカデミーによる「教員採用試験対策講座」
受講料補助 約102時間実施

③1年生から現場での経験が豊富！市内外の小学校・幼稚園と連携
④少人数の担任制+1年からのゼミ+ピアノの個人レッスン

授業料免除制度

一般入試Ⅰ期(子ども教育学科)

①成績1位の者1名 授業料全額免除(継続有)
②成績2位の者1名 授業料半額免除(継続有)

センター試験利用入試(全学科)

①受験科目の平均点85点以上
授業料全額免除(継続有)

入学金免除制度

①入学金全額免除

・都城地区の高等学校卒業生・卒業見込みの者、都城市民並びに住民の子
・沖縄県・鹿児島県・鹿児島出身の子ども教育学科合格者の全員

②入学金半額免除

・子ども教育学科推薦Ⅰ・Ⅱ期 指定校からの合格者

その他奨学金制度(貸与)

南九州学園奨学金(貸与・要返還)

①貸与金額 月額5万円or3万円(無利子)

②返還方法 卒業後貸与期間の2倍の期間内の返還

日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会)第一種(無利子)

①貸与金額 月額5万4,000円(自宅通学・私立)

②返還方法 卒業の年月より6ヶ月経過後、20年以内に貸与総額を月賦または併用で返還

春のオープンキャンパス

平成27年3月8日(日)

試験日程						
試験区分	出願期間(必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	一次	二次
推薦入試	Ⅱ期	12/8日～12/22日	1/6日	1/16日	1/30日	2/13日
	Ⅰ期	1/13日～1/28日	2/1日	2/12日	2/26日	3/12日
一般入試	Ⅱ期	3/1日～3/11日	3/17日	3/23日	3/27日	3/27日
	Ⅲ期	3/14日～3/19日	3/24日	3/27日	3/27日	3/31日
センター試験利用入試	Ⅰ期	1/13日～1/30日	1/17日	2/12日	2/26日	3/12日
	Ⅲ期	3/1日～3/13日	3/17日	3/23日	3/27日	3/27日
AO入試	Ⅱ期	3/14日～3/23日	3/27日	3/27日	3/27日	3/31日
	Ⅲ期	3/14日～3/23日	3/27日	3/27日	3/27日	3/31日
社会人入試	8/1日～2/27日	8/1日	8/1日	8/1日	8/1日	8/1日
特別入試	3/1日～3/11日	3/17日	3/23日	3/27日	3/27日	3/27日

宮崎県都城市立野町3764番地1 南九州大学 都城キャンパス
【お問合せ】フリーダイヤル：0120-3739-20

子ども教育学科のブログ
<http://nankyudai.exblog.jp/>
ここから簡単アクセス→

